

LAMA JIGME DORJE 上師プロフィール

ラマ・ジメ・ドルジェは、ネパールのカトマンズにあるカバロン僧院の住職です。カバロン寺院は、ディルゴ・キェンツェ法王の系譜を伝承する殊勝な寺院です。ラマ・ジメはディルゴ法王に師事し、17年間に亘り体系的なニマの教えを修行してきました。同時に、ラマ・ジメはその瑜伽師（ゆがし）家族であるカバロンのジャクン・テルマ埋蔵法系譜を受け継いでいます。ラマの父親は約9年間隠遁生活を送っていましたが、現在も山で隠遁修行を続けています。ラマの祖父はリトリート（隠遁）歴約25年ドンドップ法王に師事した修行僧です。彼の家族は7世代続いている瑜伽師（ゆがし）の系譜です。ラマ・ジメは毎年世界中を旅してシックス・バルドス（六中陰）を広め、万物に御利益をもたらす、主にバルドス法六中陰と関連する実践的な教授法、およびディルゴ法王から受け継いださまざまな儀式、実践、教義を教えています。

上師簡介

吉美多傑喇嘛は尼泊尔加德滿都市カワ隆寺の住持。カワ隆寺は一座擁有頂果欽哲法王伏藏法傳承の殊勝寺院。吉美喇嘛13歳開始在頂果法王坐下來法，一直連續修學了系統的寧瑪教法17年。同時，吉美喇嘛繼承了其瑜伽士家族卡瓦隆的甲寸伏藏法脈。喇嘛的父親曾先後隱修9年左右，現在還在山間隱修。爺爺則先後閉關隱修25年左右，是一位師從頓珠法王的瑜伽士。他的家族可以往上追溯七代瑜伽士先祖。吉美喇嘛每年周遊世界弘法利生，主要教授中陰法及相關實修教法，也包含頂果法王傳承的各種儀軌，修法及教誡。



シックス・バルドス（六中陰）
六中陰法教授

シックス・バルドス(六中陰)の教義

高貴なるみなさん、死はだれにおも訪れます。この世を去るのはあなた一人ではありません。死はだれにでも起こるのです。この世に望みや執着をもつてはなりません。通常、「バルド」は死と転生の間の靈的な意識の状態として理解されていますが、実際には、バルドは生から死まで、そして死から生ままでのすべてのプロセスにおける意識を指し、これらのプロセスはいくつかの段階に分けることができます。ラマ・ジメは、生徒の適性に応じて教えることができ、ニマの教えである「シックス・バルドス教義」のさまざまな教授法と、ディルゴ法王の教えを組み合わせ、さまざまな詳細な説明を行うことができます。生命の輪廻のプロセスを理解したいすべての人が、仏教の観点から必要な答えを得ることができると思います。ラマ・ジメはまた、仏法友の要請により、バルドに関連するさまざまな儀式を修行することができます。

六中陰法教授

通常“中陰”被人理解為從死亡到投生之間的靈識狀態，但實際上中陰是指由生到死，由死到生的所有過程中的意識，這些過程可以分為好幾種階段。吉美喇嘛依據寧瑪教法中“六中陰教授”的不共教法，結合頂果法王的教誡，可以因材施教，給予各種詳略不同的講解。讓每一位想了解生命轉化過程的人，都能得到一個從佛法角度的、迫切需要的解答。吉美喇嘛也可以應法友之請修中陰法相關的各種

現社会生活においてのシックス・バルドス法の応用

講義目的

我々は孤独に『病院から来て、病院へ行く』
これが、医療技術と物質社会の発展による、
私たちの生きる時代なのです。コロナが世界中に蔓延し、多くの高貴な命が感染により、家族を離れ、他界しました。生死離別は人間の最大の苦痛と悲しみですが、今回の講義は参加者の方々に、生命転生のプロセスをシックス・バルドス法の視点より回答することを目的とします

日時：2023年2月15日（水曜日） 14:00～16:00

受講料：5000円(事前予約制)

講義場所

東京都足立区島根2-32-21 いづみハイツ竹ノ塚2F
JR北千住駅西口 竹ノ塚駅行きバス（20分）島根町下車

ご留意事項

時間厳守

実名で参加の申し込みをお願いします。
2階の受付に、名前、連絡電話（Email）等を記入するようにお願いします。
主催者許可なしの、写真撮影、ビデオ等のご遠慮ください

主催：東京古禅美術館

